



2016年度エコマークフォーラム

直営4ホテルすべてで エコマークを同時に取得

～国際的ベストホテルを目指す企業として、
快適性・安全性・利便性の追求と環境配慮を実現～

平成29年2月27日
株式会社帝国ホテル



IMPERIAL HOTEL

内 容

1. (株)帝国ホテルの紹介
2. 帝国ホテルの環境活動の特色
3. 具体的な取り組み事例
4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」
5. 今後の展望



1. (株)帝国ホテルの紹介

2016年6月 **ホテル業界で初めて**、すべてのグループホテルで同時にエコマークを取得



帝国ホテル東京
(東京都千代田区)
931室



帝国ホテル大阪
(大阪府大阪市北区)
381室



上高地帝国ホテル
(長野県松本市)
74室



ザ・クレストホテル柏
(千葉県柏市)
87室

- 創 業 : 1890年(明治23年)11月3日
- 資 本 金 : 14億8500万円
- 従業員数 : 1,941名
- 企業理念 :

帝国ホテルは、創業の精神を継ぐ日本の代表ホテルであり、国際的ベストホテルを目指す企業として、最も優れたサービスと商品を提供することにより、国際社会の発展と人々の豊かでゆとりある生活と文化の向上に貢献する。

環境配慮は
社会から期待される
新たな「おもてなし」の一つ



内 容

1. (株)帝国ホテルの紹介
2. 帝国ホテルの環境活動の特色
3. 具体的な取り組み事例
4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」
5. 今後の展望



2. 帝国ホテルの環境活動の特色

環境配慮という視点においても、
最も優れた商品とサービスを提供するホテルであるために…

特色1: 全社横断的な活動体制である

- 部門横断的な分科会を設け、全社体制で活動を推進することで、全従業員が当事者意識を持つ。

特色2: 「3つの視点」と「3つの方向性」の掛け合わせで具体的な活動をひろげている

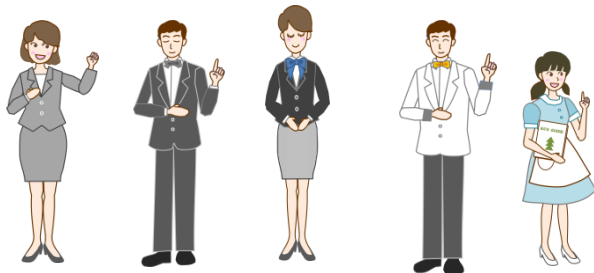
- 環境負荷低減につなげるとともに、新たな取り組みを展開



2. 帝国ホテルの環境活動の特色

特色1: 全社横断的な活動体制(2001年～)

各職場から
選ばれたメンバー
で構成



IMPERIAL HOTEL



2. 帝国ホテルの環境活動の特色

特色2: 具体的な活動をひろげていくための考え方

3つの視点

お客様とともに

社会とともに

従業員とともに

3つの方向性

環境負荷を
減らす

環境にいいことを
増やす

活動をひろく
知ってもらおう



内 容

1. (株)帝国ホテルの紹介
2. 帝国ホテルの環境活動の特色
3. 具体的な取り組み事例
4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」
5. 今後の展望



3. 具体的な取り組み事例① ～3つの視点～

お客様とともに



環境負荷を減らす



客室でのリネン不交換のご案内



ごみは従業員が20種類に分別

客室でのエネルギー使用量・ごみ排出量の削減



3. 具体的な取り組み事例② ～3つの視点～

お客様とともに



環境にいいことを増やす



一部レストラン・従業員食堂で「環境循環型野菜」を提供

※ 環境循環型野菜：生ごみを原料とした堆肥で育てた野菜や米



3. 具体的な取り組み事例③ ～3つの視点～

社会とともに



環境負荷を減らす



「エンタの街日比谷打ち水月間」

近隣施設を巻き込み、日比谷エリアの盛り上げにも貢献



3. 具体的な取り組み事例④ ～3つの視点～

社会とともに



環境にいいことを増やす



レストラン・宴会で出た
ワインコルク
(全社で約13万8000個/年)



社会福祉法人での
洗浄・加工



ホテルイベントや
宿泊プランで活用

ワインコルクの分別回収リサイクル



3. 具体的な取り組み事例⑤ ～3つの視点～

従業員とともに



活動をひろく知ってもらう



環境メンバー手作りの
ポスターで情報発信



環境セミナーの開催

環境ツアーの実施



一人ひとりが主体的に取り組み、
お客様に発信できることを目指す



3. 具体的な取り組み事例⑥ ～取り組みのひろがり～

従業員とともに



環境にいいことを増やす



年間約300名が参加し、
1,000kg以上を資源化



アルミ缶分別回収リサイクル

社内共有スペースから排出されるアルミ缶を、
全職場持ち回りで分別・圧縮



3. 具体的な取り組み事例⑥ ～取り組みのひろがり～

分別リサイクルで得た金額で、日比谷公園の花壇を管理

ひろがり



社会とともに

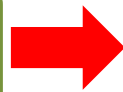


環境にいいことを増やす



3. 具体的な取り組み事例⑥ ～取り組みのひろがり～

企業広告で取り組みを発信



ブランド価値向上につなげる

ひろがり



日比谷の自然に、小さな恩返しです。

心地よい緑で、暮れを和ませる日比谷公園。
その一角に、帝国ホテルがお花を育てる花壇があるのをご存知でしょうか。
実はこの花壇、ホテルから出るアルミ缶をリサイクルし、
そこで得た資金を、地域のために役立てられないかと考えたもの。
ささやかなスペースですが、シェフや、ベルマン、コンシェルジュなど、
部署をこえた「環境委員」のスタッフたちが、
土を耕し、種をまき、日々大切に育てています。
たくさんの方が集うホテルは、たくさん資源を使う場所でもあります。
だからこそ、スタッフ一人ひとりが環境への意識を高く持ち、
どんなに小さなことであっても、恩返しの気持ちを持って行動したい。
ジニア、ペチュニア、ローズマリー……日比谷の空の下、思い思いに咲く花々は、
その要らしい姿で、私たちに大切な心を教えてくれます。



帝国ホテル

雑誌広告

社会とともに



活動をひろく知ってもらおう



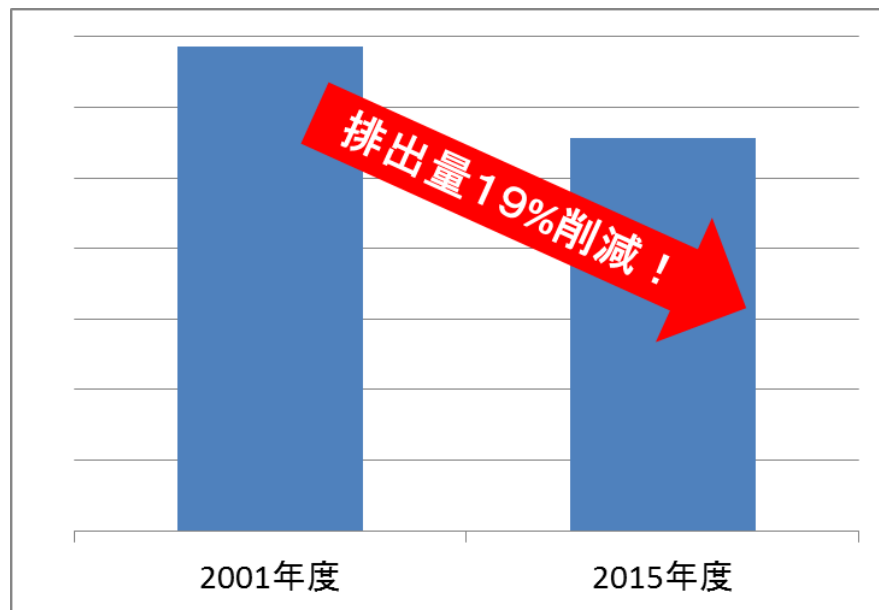
IMPERIAL HOTEL

3. 具体的な取り組み事例

～取り組みの成果～

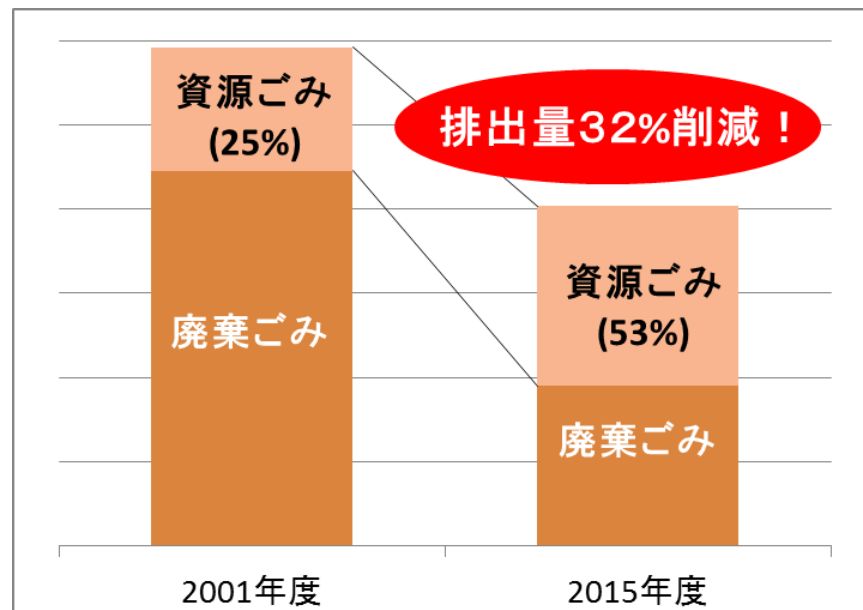
活動の継続による環境負荷の低減

CO2排出量推移(単位:t-CO2)



15年間で排出量を19%削減

ごみの削減量・資源化の推移(単位:t)



排出量32%削減
資源ごみ比率25%→53%



内 容

1. (株)帝国ホテルの紹介
2. 帝国ホテルの環境活動の特色
3. 具体的な取り組み事例
4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」
5. 今後の展望



4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」

エコマーク取得の目的



帝国ホテル



環境配慮の視点から、
最も優れた商品とサービスを提供

日本で最も認知度の高い
環境ラベル



環境に配慮したホテルの選択を希望する
お客様への**発信力を強化**



4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」

エコマークを活用した情報発信 ～メディアを通じた発信～

グループホテルすべてで同時取得したことで、注目度は向上

【エコマーク取得関連で取り上げられたメディア】

- EICネット（6月28日）
- 日刊工業新聞（6月29日、9月22日）
- 日経産業新聞（7月6日）
- 週刊ホテルレストラン（7月15日）
- 信濃毎日新聞（7月26日）
- 月間ホテル旅館（9月1日）
- 東京FM（10月14日）
- 台湾 聯合報（11月16日）



4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」

エコマークを活用した情報発信 ～海外へのメッセージ～

< 個人のお客様に向けて >



自社Facebookでの発信

< コンベンション企画運営会社に向けて >



大阪MICEディスティネーション・ショーケース2016



4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」

ひろく知ってもらい、信頼を高めるために



自社主催イベントでの発信

4. 全ての直営ホテルでエコマークを取得


帝国ホテルは、財団法人日本環境協会エコマーク事務局が制定するエコマーク商品類型№503「ホテル・旅館Version1」において、「帝国ホテル東京」「帝国ホテル大阪」「上高地帝国ホテル」「ザ・クレストホテル柏」の4ホテルで、エコマークを取得しました。ホテルグループとしてエコマークを取得するのは国内初のことです。


認定にあたっては、各審査項目で条件を満たしていたことに加え、客室から出たごみのボックススペースでの分別など、非常に細かくごみの分別回収を行っている点、社内で環境活動の普及啓発に向けた情報発信を積極的にこなし、全社体制で環境活動を推進している点などが評価されました。

引き続き、環境活動に最大限に配慮した活動を推進してまいります。

<認定内容>

- 商品類型名 : №503「ホテル・旅館Version1」
- 認定日 : 平成28年6月24日
- 認定施設
① 帝国ホテル 東京 (認定番号 16 503 001)

 ザ・クレストホテル柏は自然環境保護への取り組みを大切にしています。
エコマーク認定 : 16 503 004号



自社ホームページで
取り組み姿勢や最新情報を常に発信

今後は・・・

お客様向けのご案内パンフレット等にも掲載していく予定



内 容

1. (株)帝国ホテルの紹介
2. 環境活動の環境活動の特色
3. 具体的な取り組み事例
4. 「帝国ホテル」×「エコマーク」
5. 今後の展望



5. 今後の展望



帝国ホテル

最も優れた商品とサービスを追求



持続可能性に配慮した経営



5. 今後の展望

日本を代表するホテルとして、寛ぎの空間をお楽しみいただきながら



最も優れた商品とサービスを追求



持続可能性に配慮した経営



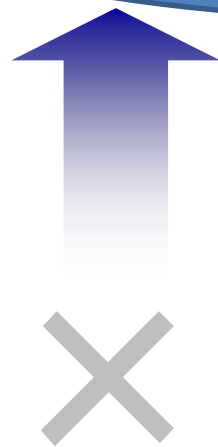
IMPERIAL HOTEL

5. 今後の展望

2020年

東京オリンピック・パラリンピック

日本らしいおもてなしや持続可能性への配慮に対する世界からの高い期待



国際的ベストホテルを目指す企業として、
環境面でもホテル業界をリードする役割を担っていきます



IMPERIAL HOTEL

ご清聴ありがとうございました。

